



RI会長 カルヤン・パネルジー

第2790地区ガバナー

山田 修平

第5分区ガバナー補佐

釜田 英之

第5分区幹事

池田 哲夫

第2790地区地区委員

広報・IT委員会

勝浦RC 関 一憲

クラブ研修委員会

勝浦RC 齋藤 豊久

クラブ社会奉仕委員会

鋸南RC 三橋 美子

R財団寄付金小委員会

鴨川RC 伊藤 正人

勝浦ロータリークラブ

会長 関 正己

幹事 漆原 慎子

クラブ会報委員長

渡邊 昌俊

副委員長

齋藤 麻美子

委員

石井 美香子

渡邊 ヒロ子

10月14日(金)のプログラム

・ゲスト卓話

勝浦市長 猿田寿男様

10月の例会予定

職業奉仕月間、米山月間

・10月21日(会員卓話)

渡邊ヒロ子君

・10月28日(ゲスト卓話)

鴨川RC 羽鳥幹事

11月の例会予定

・11月4日振替 11月6日地区大会

・11月11日(ゲスト卓話)

・11月18日(ゲスト卓話)

・11月25日(ゲスト卓話)

会長挨拶 関正己会長



こんにちは、先週10月の第一例会に関わらず、私事で出席出来なかった事を深くお詫びいたします。やっと平静を取り戻したところです。

さて、先日のガバナー公式訪問例会、並びにクラブ協議会、そして懇親会において、皆様のご協力により、極めて順調に推移した事、ガバナーより勝浦ロータリークラブは白鳥パストガバナーの申した以上に素晴らしいクラブとの評価をいただいた事をご報告申し上げます。

予め皆さんにお願いいたしました、委員会計画の進捗状況などを基にガバナーの質問に備えさせていただき、勝浦ロータリークラブの現況、今年度の変更点、目標、進捗状況などを説明し事前懇談会も無時終了の運びとなりました。

皆さんが心配してくれたおかげでスムーズに運び、その後皆さんに顔を合わせた時「上手くいったかと」、意向同音と言いましょうか、聞かれたときは、ああ、みんな同じ気持ちで心配してくれていたのだなと、嬉しくなりました。皆さんに大変お世話になりました事をこの場を借りて改めて厚く御礼申し上げます。

そして更に良い事は、9日、齋藤真美子会員の愛娘、麻利奈さんが2012-2013年度長期交換派遣候補生選考試験に合格した事です。また国際交流がスタートしますので、会員の皆様、宜しく願いいたします。そしてこれに携わった会員の皆様もご苦労さまでした。

尚、カウンセラーには千葉正憲さん、アシスタントカウンセラーには鈴木覺三郎さんの両名が受け持ちます。

また、クラブ内では先週、水野職業奉仕理事には、バズセッションの道筋をつけていただいたようにお見受けします。其のことを幹事から詳しく報告を受けました。

今後もこの方式にて、皆さんの積極的な意見交換や親睦、融合を図り、さらには長期計画にありますように、委員会の進捗状況も随時発表して頂き、クラブの活性化に結び付けたいと思います。もう一つ、これもクラブ長期計画にあります、会員増強達成者の表彰も控えておりますので、是非頑張ってください。

幹事報告 漆原摂子幹事

1. 11月6日(日)地区大会 出欠締切 10月17(月)、多くの会員の参加をお願いします。
2. 千倉RCより 例会変更のお知らせ
11月11日(金)のは6日(日)の地区大会に振替。
11月25日(金)の例会は夜間例会に変更。
3. 鴨川RCより例会変更のお知らせ
11月8日(火)の例会は6日(日)の地区大会に振替。

委員会報告

関正夫君

国際奉仕委員会から連絡します。会長の挨拶にもありましたが、齋藤麻美子君の四女である齋藤まりなさんが、9日の長期交換派遣候補生の選考試験に参加しました。厳正な試験により、無事合格をしました。これから先、縁組の相手を探して、交換が実現します。

渡辺幸男君

情報委員会から報告します。来週月曜日、17日ブルーベリーヒルで情報研究会が開催されます。5年以内のフレッシュな会員が勝浦ロータリーからは4名の参加があります。釜田ガバナー補佐、関会長等合わせて10名の参加となっています。

池田哲夫君

親睦委員会から、分区のゴルフが10月30日に勝浦東急ゴルフで行われます。

ニコニコBOX

結婚記念日

牧野利美君



来る時、結婚記念日と言われましたが、昨日だったんですが、妻も私もぜんぜんそのような話はなかったです。結婚してから36,7年経っていますが、仕事の関係

で朝から晩までウィークデイは夜中まで一緒、ゴルフの時だけは別行動しております。生涯現役といえますので、喧嘩しないように頑張っていきます。

自主申告

中村昇君



今日は、めったにニコニコをやるチャンスがなかったのですが、勝浦広報に市野川の盆踊り大会が掲載されました。50年間(昭和36年開始)やってきて、今年幕を閉じたわけです。昭和36年というと高度成長期から続いておりましたが、子どもがいないということで、今回幕を閉じたわけです。最後の花火大会もしました。

卓話

猿田勝浦市長



8月1日に初登庁しまして、山口市長の後、市長の立場になりますと、副市長とはちょっと違ってきました。9月議会におきましては、補正予算もありましたが、今回は副市長の人事案件も提出させていただきました。副市長は関しげおさんを提案させていただき、議会も全員賛成でご承認いただきました。

元気な勝浦を作らなければいけないということで頑張っているわけですが、将来どういった方向に持っていったらよいのかを、市長の立場として話をしていきたいと思います。

勝浦タンタンメンが行田市にてB1グランプリで準優勝となりましたが、11月12~13日に全国大会が姫路市であり、全国大会で優勝を勝ち取っていただきたい

と思っています。

市勢の概要ですが、人口が減ってきています。千葉県全体を見ても、千葉以西はまだ人口が増加していますが、それ以外は残念ながら減少しております。

現在勝浦市の人口は2万人をやっと超えたくらいです。武道大学の学生が約2,000人います。

昭和35年(市になって2年後)と比較して、平成22年は33.2%人口が減少しております。旧岬町だけ人口が増えております。

日本全体が人口減少している中で、勝浦市でも人口増は現実的に厳しいと思います。そんな中で、いかに減少に歯止めをかけるかがポイントです。

企業を誘致、雇用場を創る、市に移っていただくには勝浦市を魅力ある町にしていかなければいけません。「住んでよかったなあ」と感じる事が大切です。

地理的には、風光明媚な財産を持っています。空き家バンクを使ったり、農地を利用したりすることも必要です。

財政は人口に比例します。今現在、わが市は総額が約70~80億円の予算です。この70億~80億円がどのように使われるかですが、義務的な経費が38億円(職員の経費17億円、扶助費が11億円、借金の返済が10億円)です。公共管理費10億円、道路維持管理費12億円。よって、通常の政策経費が6~8億円しかありません。県や国に色々な情報をキャッチし、うまく使えるもの、安く使えるものを調べて、利用していきたいと思っています。

産業廃棄物最終処分場建設の阻止。今の状況は、事業者は許可申請を出しています。県は地元の住民への事前説明がなされているかを協議します。この9月9日がタイムリミットで、協議が整わず、県から取り下げたものとみなし、相手事業者からはその後動きがありません。

防災対策。3.11の震災時の津波の怖さを思い起こした場合、この地区でも30年以内に7割の確率で起こると言われているので、勝浦市の公共施設も高台に作る必要があると思います。勝浦・興津地区では津波も心配しなければいけません。

避難路の整備もやっていきたいと思っています。防災マップを作り各家庭に配布していきます。

観光をはじめとする産業インフラとしての駐車場の整備。旧勝浦地区に駐車場がありません。観光業者では、美味しい物が食べたいという要望があるものの駐車場がない。駐車場さえ整備すればお客様をどんどん送り込めるとの話がありました。

市民文化会館の建設。野球場のところに建設予定です。芸術文化の振興を行いたいということで、まずNHKのど自慢大会を行ってもらいたいと依頼しております。

勝浦駅のエレベーター設置。勝浦の駅は立派ですが、老年寄りの皆さんが階段の途中で立ち止まっていて、上り下りが非常に大変です。医師会の皆さんからもエレベーターがないので、患者さんが市内の病院を避けてしまっているとの声もあります。

圏央道のアクセス向上。千葉県の背骨を構成することで、再来年春に完成する予定です。297号線の大多喜に近い市原のインターに上手く接続できるような松野バイパスの早期開通が必要です。

保育所の再編。7つありますが、特に鵜原や興津保育所の脇がすぐ海です。保育所を安全なところに作りたいと考えております。先生方や保護者の皆様と話し合いをしながら再編していく必要があります。

産業の振興。漁業や農業の充実、商工観光については経済波及効果があるものをやっていかなければいけません。

市民会議の設置。行政内には色々な意見を聞く、諮問機関はありますが、フリーで語ってもらう市民会議を実施していきたいと考えております。

今後ともロータリークラブの皆様には、市政に対してご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

出席報告 10月14日(金)

出席委員会 手塚 明宏 委員長

会員	出席	MU	欠席	出席率
38名	24名	6名	8名	78.95%

欠席：浅野玄航、内田秀実、小林悠紀、斎藤義典、高山裕紹、西川佳璋、吉野裕子、渡辺保